

授業科目 神経・筋疾患治療学

【担当教員名】 小林 量作	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

【一般目標 : G10】

神経・筋疾患における疾患の基礎知識、理学療法の考え方、理学療法プログラムについて学習する。

【行動目標 : SB0】

1. パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、筋ジストロフィー症等における疾患の基礎知識、理学療法評価、理学療法プログラムについて習得している。

回数	授業計画・学習の主題	SB0番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	神経難病のリハビリテーション、理学療法（総論）	1	講義、担当：小林 量作
2	パーキンソン病	1	講義、担当：小林 量作
3	筋萎縮性側索硬化症	1	講義、担当：小林 量作
4	脊髄小脳変性症、多系統萎縮症	1	講義、担当：小林 量作
5	多発性硬化症、ギランバレー症候群	1	講義、担当：小林 量作
6	多発性筋炎	1	講義、担当：小林 量作
7	筋ジストロフィー症	1	講義、担当：小林 量作
8	他の神経筋疾患	1	講義、担当：小林 量作

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
	図解 理学療法検査・測定ガイド	奈良 黙、内山 靖	文光堂	2009・9, 500 円+税
参考書	臨床動作分析マニュアル	黒川幸雄、大西秀明、小林量作 他	文光堂	2010・5, 200 円+税
	パーキンソン病の理学療法	松尾善美	医歯薬出版	2011・6, 300 円+税
	臨床実習フィールド	石川 朗、内山 靖、新田 収	南江堂	2005・5, 700 円+税
その他の資料	疾患毎に資料を配付する			

【評価方法】

- 出席確認を毎回実施して評点する。
ビデオ観察による動作分析をレポートする。
期末試験は筆記試験とする。

【履修上の留意点】